

## 7. その他（DIC、敗血症、その他の真菌症および手術・術後の合併症の発生率）

播種性血管内凝固症候群、敗血症、真菌症、手術・術後の合併症の患者数と発症率を集計しました。DPC 病名と入院契機病名が、同一か異なるかに分類して集計しています。

DPC	傷病名	入院契機	症例数	発症率
130100	播種性血管内凝固症候群	同一	-	-
		異なる	10	0.21
180010	敗血症	同一	27	0.58
		異なる	22	0.47
180035	その他の真菌感染症	同一	-	-
		異なる	-	-
180040	手術・処置等の合併症	同一	10	0.21
		異なる	-	-

### 解説

この指標は、医療の質の改善に資するため、臨床上ゼロになりえないものの少しでも改善すべきものとして、播種性血管内凝固症候群、敗血症、その他の真菌症、手術・術後の合併症について、入院契機病名（入院のきっかけとなった傷病）の同一性の有無を区別して対象患者数と発症率を示したものです。

### 集計方法、集計条件

- ・ 集計対象患者は令和4年度（令和4年4月1日～令和5年3月31日）退院患者とする。
- ・ 医療資源最傷病のDPC6桁レベルと様式1の入院契機傷病名に対するICD10コードが対応表のICD10コードと一致している場合には「同一」とする。
- ・ 同一性の有無を区別した各症例数の全退院患者に対する請求率を示す。
- ・ 10件未満の数値の場合は、個人が特定される為（-）としています。